



2025年2月7日

各位

会社名 三櫻工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 竹田 玄哉
(コード番号 6584)
問合せ先責任者 取締役専務執行役員 CFO(兼)
財務本部長 佐々木 宗俊
(TEL 0280-48-1111)

2025年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2024年5月10日に公表した2025年3月期通期連結業績予想数値について、最近の業績動向等を踏まえ修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2025年3月期連結業績予想の修正(2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2024年5月10日発表)	百万円 162,000	百万円 8,000	百万円 7,000	百万円 4,200	円 銭 116.97
今回修正予想(B)	160,000	5,000	4,500	0	0.00
増減額(B-A)	△2,000	△3,000	△2,500	△4,200	△116.97
増減率(%)	△1.2	△37.5	△35.7	—	—
(参考)前期通期実績 (2024年3月期)	156,814	8,053	7,296	4,216	117.42

2. 修正の理由

2025年3月期通期連結業績予想につきまして、売上高は北米での好調な販売及び円安に伴う為替換算効果により増加する一方、中国における日系自動車メーカーの大幅減産の影響で、前回予想値をやや下回る見込みとなりました。

利益面につきましては、中国において売上的大幅減に伴う減益に加え、減産補償交渉の遅れ及び人員削減に伴う退職金等の固定費増加により損失幅が拡大する見通しとなりました。また欧州における取引先の販売台数低迷に伴う減益及び材料費の高騰、インフレ等を背景とする人件費上昇に対する価格転嫁の遅れに加え、北南米において計上した一時的な費用の影響も重なり、営業利益及び経常利益は前回予想値を下回る見込みとなりました。

また親会社株主に帰属する当期純利益も経常利益の下振れに加え、欧州における人員削減に伴う臨時退職金及び中国においては減損損失の発生の可能性もあり、それらの計上を織り込むと前回予想を大きく下回る見通しとなりました。なお、減損損失の特別損失等については計上が確定し、開示基準に該当する場合には、速やかに別途開示を行います。

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上